

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2020年7月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	小児・成人悪性腫瘍がん幹細胞の同定に関する研究
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	渡邊健一郎
研究期間	2017年7月～2026年7月
対象者	2017年7月から2026年7月の間に、静岡県立こども病院にて血液悪性疾患、固形悪性腫瘍及び悪性腫瘍に発展する危険性のある疾患の診断、治療中、治療後に血液・骨髄液・髄液・手術検体などを採取された方
当該研究の意義・目的	小児・成人悪性腫瘍疾患において発症や、再発の主原因であるとされるがん幹細胞を含めたがん細胞や腫瘍環境細胞の特性を知ることにより、有効な治療法を開発すること。
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>提供いただいた検体からDNAやRNAという物質を取り出し、遺伝子の構造や発現量を解析します。調べる対象は、関係する可能性のある数多くの遺伝子です。その他、正常細胞と比較しながら、がん細胞や腫瘍環境細胞の性質を詳しく調べます。さらには免疫不全マウスを使用して治療法の開発なども行います。また、遺伝子と症状の関係を知るため、提供者のカルテに記載された病気の症状を研究の際に参考にします。</p> <p>提供方法は以下の通りです。</p> <p style="padding-left: 2em;"><input type="checkbox"/>直接提供 <input checked="" type="checkbox"/>郵送 <input type="checkbox"/>電子的配信</p> <p style="padding-left: 2em;"><input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。</p>
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。

研究代表施設・代表者	京都大学医学部附属病院 小児科 梅田雄嗣
研究組織	<p>共同研究機関の名称・研究責任者の氏名</p> <p>日本小児がん研究グループ理事長（京都大学大学院医学研究科教授） 足立 壮一</p> <p>国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター高度診断研究部長 真田 昌</p> <p>公益財団法人 HLA 研究所所長 田中 秀則</p> <p>信州大学小児科 教授 中沢 洋三</p> <p>京都府立医科大学小児科学教室 講師 今村 俊彦</p> <p>京都府立医科大学小児科学教室 助教 柳生 茂希</p> <p>京都薬科大学病態生理学分野 教授 芦原 英司</p> <p>神奈川県立こども医療センター 部長 後藤 裕明</p> <p>弘前大学大学院医学研究科小児科 教授 伊藤 悦朗</p> <p>成育医療研究センター小児がんセンター移植・細胞治療科 医長 加藤 元博</p> <p>大阪大学免疫学フロンティア研究センター特任教授 坂口 志文、准教授 James Badger Wing</p>
問合せ先	<p>◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立こども病院 血液腫瘍科 川口晃司</p> <p>代表 054-247-6251</p>